



波多野 淳氏

将来的には弁護士の仕事がなくなるとも言われています。

——「人対人」を信条とする御社ですが、どのように対処なさるのでしょうか。

波多野 人間が全く必要なくなるということはありません。新しい技術が生まれ、それにより仕事がなくなったり、手法や手順が変わつたりはしますが、人間とコンピュータの役割を明確にすることが重要だと思います。「人対人」の精神は絶対に変わりません。むしろこういった無機質な世の中だからこそより大切だと思います。ワードプロセッサの文字が美しくても、手書きの温かさは伝えられません。そういった人間を絶対超えられない部分があります。一方で記憶力や演算処理能力はコンピュータの得意分野です。進化し続けるコンピュータですが、これに振りまわされることなくいかに人間が上手に「道具」として活用するかが大切です。

いたずらに値引き合戦に巻き込まれないで、正当な対価で売り上げを上げていただきたいと思つております。当社はS.E.が定期訪問し、直接ゴルフ場のご相談やご要望にお応えしています。その際、他コースで有効に使つていただいている事例があればご紹介し、コース毎により有効な使い方のアドバイスをさせていただいております。

システム本稼働の時は、デイリー・ワークを優先した操作説明となつてしまい、最初からすべての機能のご説明まではできません。ご説明しきれない部分は直接お伺いして、段階的に具体的に説明させていただいております。ゴルフ場のお悩みを聞い

——「ゴルフ場システムも進化していると思いますが、ゴルフ場はどのように活用していますか？」

の責任者はゴルフ場運営経験者なので、今まで以上にお客様目線での企画・開発・提案が可能となりました。既にお客様から高いご評価をいただいております。

——戦略はどうでしょう？

波多野 クリエートの優位性を常に意識するようにしています。クリエートブランドを確立できたら最高です。いわゆるブランド品というものはただ高いだけではないですね？材質が良かつたり頑丈だつたり、仮に壊れてもアフターサービスがしつかりしていたりするじゃないですか。「クリエートのシステムは価値があるから導入したい」と言つていただけたら最高に嬉しいですし、以前か

て、一緒に解決することが、結果的には当社のノウハウの蓄積にもなります。

らの目標でした。そして、少しずつ
かも知れませんが、近づいている感
触はございます。

新商品に関しては、いつでも
常に開発しております。これからも
自分たちのスタンスを大切にしつつ
アンテナを広げ、お客様のニーズに
あつたシステムとサービスを提供し
てまいります。

——期待しております。最後にゴル
フ場に向けてメッセージをお願いい
たします。

波多野　いつも同じですみません
(笑)。

笑う門には福来る！

くよくよしていても絶対に良い事
はありません。明るく楽しく元気良
く、一緒に考えて良い方向に持つて
行きましょう。困ったことがあつた
らお気軽にご相談下さい。膝を交え
て意見を出し合えば答えは必ず見つ
かるはずです。2017年もよろし
くお願ひいたします！

らの目標でした。そして、少しずつ
かも知れませんが、近づいている感
触はございます。

株式会社クリエートは、ゴルフ場専門のハード／ソフトウェア開発・販売会社として昭和44年に設立。最先端のコンピュータシステムを扱う会社でありながら、「ビジネスとはいえ人対人」を社是に人間としての付き合いを大切にする姿勢、そしてシステムの完成度の高さが、多くのゴルフ場から不動の評価を得ている。代表取締役である波多野淳氏に2016年の総括と、2017年の方向性をお聞きした。

うえのことですから、大変誇りに思いますし、絶対にご期待を裏切るようなことはできません。

——ゴルフ業界はどうでしたか。

波多野 10月に日本オープンが行われましたが、4万5000人以上のギャラリーが集結し大盛況でした。天候にも恵まれ、主力選手も出場し、また会場である狹山G・Cのコースコンディションや、アクセスが良かつたことも要因でしょう。何かきっかけがあればこのように盛り上がりますが、残念ながらなかなか継続的にはなりません。野球は大谷選手の活躍やカープ女子などの話題性もあり、観客動員数が飛躍的に伸びました。野球業界は観客が増えれば潤いますが、ゴルフ業界はプレーヤーそのものが増えなければいけません。知恵と努力で何とかゴルフ業界も盛り上げていきたいですね。

——オリンピックでも約112年ぶりに正式種目としてゴルフが復活し

ツクは国別対抗戦なので、チーム戦やマッチプレーのほうが盛り上がりますし、単純明快なドラコンやニアピンのような要素を取り入れても面白いのではないでしようか。いずれにしても、世界中から有名選手、それにゴルフファンも日本にやってきます。これをきっかけにますますゴルフが盛り上がるような大会にしていただきたいですね。

——進化するIT業界ですが、何かキーワードはありますか。

波多野 現在U.I.D（契約者・端末固有識別子）による、予約、チエックイン処理の研究を進めています。近い将来的にはビーコン（Beacon位置と情報を伴った伝達手段）により、クラブハウスの入り口を通つただけでチェックインが完了してしまうことになつてくるでしょう。

また、ゴルフ場に今後どう関わってくるかは別として、AIの進化は凄まじいですね。将棋や囲碁は人間

工知能が侵食してきています。過去の作品の膨大な情報をインプットするだけで、ゴッホやピカソの画風はもちろん、塗りこめた絵の具の厚さでも再現して新作ができます。だからといって、すぐに芸術家が必要とはならないでしょうが、将来はコンピュータに地球が乗っ取られてしまうかもしれません（笑）。

——SF映画のように？

波多野　さすがに武器を自作して攻めてくることはないでしょうが（笑）。本来は人間が操作をして、人間の補助をしてくれるのがロボットやコンピュータなわけですが、分野によつては人間の能力を超えたために、仕事のあり方が変わつてしましました。例えばパソコンと安価で高性能なカラープリンターが普及したので、印刷の仕事は確実に減つてしましました。弁護士の仕事も莫大な事例や判例のデータを基に、最適な判断を瞬時にしてくれるようになつており、

株式会社アリエント

テレ会社の
本気と底力

新春 編集長 インタビュー

業界をリードする 関連企業の戦略を聞く

2017

「ゴルフ場のパートナーであり続けます」

波多野 そうですね。2020年の東京も本当に楽しみです。ただ、残りました。

がコンピュータに勝てなくなつてきていますし、作曲や作詞、あるいは絵画などの芸術の分野にも人びとに人。

ビジネス 英語 入門

問い合わせ
株式会社クリエート
〒180-0014
東京都武蔵野市関前5-11-19
TEL 0422(54)4040
FAX 0422(54)6177
Q & A 0422(54)4420
E-mail: sales@create-golf.co.jp/
URL: <http://www.create-golf.co.jp/>